



優雅な飛行に感動

出水平野で越冬していたツルたちが2月8日を皮切りに、次々に北へと帰り始めました。

行人岳では、2月11日に最初の北帰行が確認され、このころから連日、観光客やカメラマンたちが押しよせるようになりました。今年は、テレビや新聞などの報道でも数多く取り上げられたこともあり、日に日にその数は増していきました。

出水平野に翼の色が白っぽいマナヅルは残っていませんが、ナベヅルの北帰行は3月いっぱい楽しめそうです。

写真：脇崎港沖を通過するマナヅル（上）
大きな望遠レンズが並んだ行人岳山頂（下）

